

高須小だより

令和7年 9月30日 北九州市立高須小学校 校 長 南里 幸一

学校教育目標『思いやりの心と学習意欲に満ちたたくましい子どもの育成』

楽しかった、水泳学習!

9月3日(水)に6年生によるプール開きがあり、その後、各学年で水泳学習を実施しました。水泳学習が始まる前に、6年生がプールをきれいに掃除してくれたおかげで、気持ちよく学習に取り組むことができました。1年生にとっては小学校で初めて、そして、2年生以上は1年ぶりの水泳学習ということで、各学年の最初の水泳学習の時間は、にこにこ笑顔の子もいれば、慎重にドキドキしながらプールに入っている子もい



ました。しかし、学習を重ねるにつれ、頭まで水中に潜れなかった子がバタ足で泳げるようになったり、IOmくらいしか泳げなかった子が25m泳げるようになったりとたくさんの成長が見られました。

また、それぞれの学年の最後の時間には、着衣泳を実施しました。着衣泳は、日常的な衣類を着

たまま水の中に入る体験活動です。普段とは違って水着の上から体操服を着て水に入った子どもたちからは、「水着だけの時より動きにくい。」「服が水に濡れて重たい。」といった声が多く聞かれました。そのため、もし水の中に入って緊急を要する事態になったときは、決して慌てず、体力を使いすぎないように顔を水面から出して浮いた状態で救助を待つように指導し、実際に練習してみました。また、もし溺れている人を見かけたら、ペットボトルなど水に浮かびやすいものを投げ入れてあげたり、近くの大人に早く知らせたりするように指導しました。これからの時季は、水に触れる機会も少なくなってくると思いますが、決して子どもたちだけで川や海に行かないようにご家庭でも指導されてください。



避難訓練

9月24日(水)に不審者対応の避難訓練を実施しました。警察の方に、不審者役を担っていただき、その不審者が校内に入ってきたところで職員が対応するとともに警察に通報し、子どもたちは先生の指示に従って静かに教室で待機するという訓練をしました。この訓練の後、反省点を踏まえ、職員は警察の方から実際に不審者が現れたときの対応の仕方について指導を受けました。また、子ど

もたちも体育館に集合し、怪しい人がいるときの行動の仕方や安全に登下校するための方法などについてお話を聞きました。合言葉として「いかのおすし(②のない、のらない、のおごえでさけぶ、のぐにげる、②らせる)」を心掛けてほしいというお話もあり、安全を確保する方法について考えることができた大変有意義な時間でした。ご家庭でも、防犯についてぜひ子どもと一緒に話し合ってみてください。

